

COMET

ADm 受信器



このたびは、ADm受信器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本品はストロボ本体に接続することで、ADmコントローラー(別売品)からストロボを
シンクロ発光させることができます。

なお、ご使用になる前にこの「取扱説明書」及びカメラストロボ付属の「取扱説明書」を
よく読みいただき、注意事項や使用方法を十分ご理解いただいたうえでご利用ください。

注意事項

- 絶対に分解したり修理・改造をしないでください。
- 使用環境により、動作距離に影響を与える場合があります。
- ホットシューの金属接点を直接触らないでください。製品破損の原因となります。
- 長期間ご使用にならない場合、電源をOFFにして、電池を取り外してください。
- 製品は高温の環境に置かないでください。また、太陽光の直射を避けてください。
- 製品は乾燥した環境で保管してください。水に漬けたり、濡らしたりしないでください。
- 揮発性のガソリン、シンナー、可燃性ガスなどを使用している場所や、火を使用している場所での製品のご使用はご遠慮ください。

上記注意事項をお守りにならずに生じた故障・事故については一切の責任を負い
かねます。また、消耗品類は保証の対象となりません。
詳しくは保証書の保証規定をご参照ください。

発売元：コメット株式会社

〒174-0063 東京都板橋区前野町3-47-1

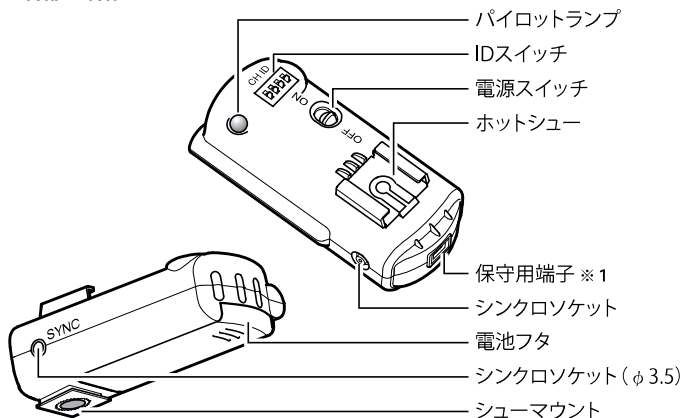
tel (03)5916-5785 fax (03)5916-5871

www.comet-net.co.jp e-Mail: mail@comet-net.co.jp

■ セット内容

- ADm受信器 アルカリ乾電池 単4形×2本
- 取扱説明書(本書) 保証書

■ 各部の名称



※1: 保守用端子には何も差し込まないでください。

■ 操作手順

1. ADm受信器に電池を入れます。このとき電源スイッチは「OFF」にしてください。
裏面の電池フタを開けてアルカリ乾電池 単4形を2本セットします。
電池収納部の電極表示に従い、正しい向きで入れてください。

2. ADm受信器をストロボと接続します。
このときストロボの電源は「OFF」にしてください。

● スピードライトの場合

スピードライトをADm受信器の
ホットシューに取り付けます。



● 大型ストロボ、モノブロックタイプストロボの場合

シンクロコード(別売品)でADm受信器のシンクロソケットと接続します。

3. ADm受信器とADmコントローラーのID番号を同じチャンネルに設定します。

ADmコントローラー(別売品)の発信モード
切替スイッチ(EACH/ALL)を「EACH」にします。
IDスイッチ(SELECT ID)でID番号を1から9に
設定します。

次に、ADm受信器のIDスイッチをADmコント
ローラーと同じチャンネルに設定します。

ADm受信器の IDスイッチ設定	CH 1	CH 2	CH 3	CH 4	CH 5
	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
	CH 6	CH 7	CH 8	CH 9	CH ALL
	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4

※ ADm受信器のIDスイッチをCH ALLに設定すると、ADmコントローラーのCH1から9及び
発信モード切替スイッチ「ALL」のすべてのチャンネルに同調します。

※ ADmコントローラーの発信モード切替スイッチを「ALL」にすると、ADm受信器のCH1から9及び
CH ALLのすべてのチャンネルが同調します。

※ ADmコントローラーの詳しい使用方法につきましては、ADm-300RC取扱説明書をご覧ください。

4. ストロボ本体とADm受信器の電源を「ON」にしてください。

5. ADmコントローラーを使用した同調テストをします。

ADmコントローラーのテスト発光スイッチ(TEST)又は、カメラのシャッター
ボタンを押してください。ADmコントローラーからの信号を受信すると、
ストロボが発光します。安定動作距離はADmコントローラーから20m以内です。

※使用環境により、動作距離に影響を与える場合があります。

※本品にオートパワーオフ機能はありません。長時間ご使用にならない場合、電源を「OFF」にしてください。

【ご注意】

● ADmコントローラーをカメラのアクセサリシューにセットして無線シンクロ発光器として使用
する場合は必ず、ADmコントローラーのメニュースイッチ(MENU)を押して表示部に[M]マーク
を表示させてください。[M]マークを表示していない状態でADmコントローラーのテスト発光
スイッチ(TEST)を押すとストロボが発光しますが、カメラのシャッターを押しても、
ADm受信器を接続したストロボが発光しません。

● ADmコントローラーは無線LANと同様に2.4GHz帯の周波数を使用しています。
無線LAN環境下では、電波の混信により受信不良を起こす場合があります。
必ず、撮影前にテストしてご使用ください。

● ADmコントローラーはカメラのTTLモード及びハイスピードシンクロには対応していません。
スピードライトはマニュアルモードにしてください。